

第76回大会 TEAM FUKUOKA NEWS

福岡県選手団サポートニュース R3. 1.29(金). Vol.2

フィギュア競技少年女子 4位入賞!!

本県が誇る2名のジュニアアスリートが「TEAM FUKUOKA」に追い風を吹かせた。1月28日(木)名古屋市日本ガイシアリーナで昨日から実施されているフィギュア競技少年女子。SP(ショートプログラム)終了時点で、江川マリア選手(香椎高校)7位、鴨井彬莉彩選手(東筑紫学園高校)10位と入賞を狙える位置にいた。そして迎えたFS(フリースケーティング)。「コンディションは悪くなかったが、本来の演技が出来なかった。悔しい。」試合後のコメントでこう語った2名は、4位入賞という誇らしい結果にも満足しておらず、「来年こそ」と、次の国体を意識したその姿勢は、これから輝きを増すダイヤモンドの原石のように見えた。また、少年男子においても、松岡隼矢選手(沖学園高校)、垂水爽空選手(福岡市立那珂中学校)の2名が本で行われたFSに出場した。松岡選手が19位、垂水選手が17位と、入賞にはならなかったものの、持てる力を存分に発揮してくれた。ジュニアアスリートの活躍は、「TEAM FUKUOKA」を必ず盛り上げてくれる。来年、「栃木の地」で今年以上の演技を魅せつけてくれることに期待したい。



【江川選手・鴨井選手】

アイスホッケー競技少年男子 ベスト8確定!

28日(木)早朝、豊橋市アクアリーナ豊橋アイスアリーナで少年男子の初戦が広島県を相手に行われた。コンディション調整が難しい中、福岡は第1ピリオドから先制する。前半は広島県の攻撃を伺うような入りであったが、徐々に福岡のペースに持ち込んだ。第2・3ピリオドは盤石な試合運びで4点ずつ奪い、9-0で快勝。この時点でベスト8が確定した。次の戦いは、29日(金)に行われる準々決勝で、優勝候補でもある北海道が相手となる。今日の勢いそのまま「TEAM FUKUOKA」の誇りを胸に、熱い戦いを繰り広げてくれると信じている。

アイスホッケー競技成年男子 5位以上確定!

28日(木)長久手市モリコロパークアイススケート場にて成年男子の2回戦、岡山県とのベスト8をかけた戦いが行われた。第1ピリオドは、互いの得点もなく膠着状態の中、0-0で終了。第2ピリオドで試合が動く。福岡は2名同時に一時退場する場面もあったが、積極的な攻撃により4点を獲得。第3ピリオドは、岡山も意地を見せたが、選手数・シュート数で試合を優位に進めた福岡が7-2で勝利を収め、ベスト8入りを決めた。今回、棄権等での不参加が9都県あり、このベスト8進出により5位以上が確定。29日(金)の対戦相手は強敵栃木を破った大阪。ベスト4に向け、この調子でまだ暴れてくれるに違いない。がんばれ! TEAM FUKUOKA!!



【松岡選手・垂水選手】

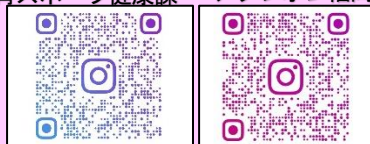


【少年男子の試合の様子】



【アイスホッケー成年男子チーム】

インスタグラムで国体情報を絶賛公開中!!
体育スポーツ健康課 アクション福岡



フォローをお願いします!!

<速報 総合成績一覧 1月28日(木)18:00現在>

- 男女総合成績(天皇杯得点) 7位
- 女子総合成績(皇后杯得点) 4位